

NAGASAKI 17 HOSPITAL 新・鳴滝塾

長崎県にある17の臨床研修病院をサポートする新・鳴滝塾。気になる活動を聞いてきました。

Interview

事務局長 浜田 久之

未知の力を引き出す研修病院

皆さんにとってどこの研修病院がベストなのか、それは正直分かりません。ただこれだけ言えるのは、都市の有名病院だからいい研修ができるわけではないということです。まずは第一に本人の“やる気”が大切です。

そしてそれ以上に重要なのが、その“やる気”を最大限にサポートし、未知の力を引き出してくれる研修病院を見つけることです。皆さん自身、「現時点で将来どんな医者になるかは想像できない」というのが正直なところではないでしょうか。いま目指している科があっても、それ以外に向いている科があるかもしれませんし、まったく別の分野であなたの能力が活かされるかもしれません。長崎県には17病院のネットワークを活かし、皆さんの可能性を広げる研修環境が整っています。ぜひ一度見学に来てください。



profile

新・鳴滝塾事務局長。内科医。平成23年より長崎大学病院医療教育開発センター教授に就任し、研修教育に従事。

新・鳴滝塾とは

長崎県にある17の研修病院への見学・実習のコーディネートをはじめ、それぞれの病院の研修プログラム内容を伝えるために、さまざまな広報活動を行っています。いま研修病院を探している皆さんにとって、大きなポイントはここ！

■ 見学先病院のコーディネートのお手伝い

■ 病院見学・実習のための旅費をサポート

例えば「一度にいくつかの病院を回りたい」「自分の見たい研修病院はどれか」など、人それぞれの希望に沿って最適な見学・実習を調整してくれます。

REPORT

長崎県17病院合同説明会

新・鳴滝塾が主催した「長崎県17病院合同説明会」が3月4日（日）、ANAクラウンプラザホテル長崎グランドビルで行われました。当日は長崎大学病院の臨床研修説明会のほか、各17病院のブースが設けられ、九州地方の医学生をはじめ、全国から多くの医学生が参加しました。

「都内での研修よりも、地方の方が自分のキャリアアップにつながると思い見に来ました」

「長崎県出身といっても、全ての病院を知っているわけではありませんので、こういう場は本当に嬉しい。今日は職場の雰囲気や自分のやりたいことのアドバイスなど、いろんな話を聞くことができました」

「将来Uターンを考えています。今日は何十病院も回って、早速明日からの見学を引き受けいただきました」

研修病院を選ぶにあたって重視されるのはプライマリケア（多くの症例数）、救急ですが、今回の合同説明会から、長崎県の病院にはこれらを十二分に経験できる万全な研修環境があると感じました。さらに新・鳴滝塾を中心とした長崎県17病院は、初期研修からその先を見据えたキャリアデザインをサポートしています。地域医療研修、国内外の留学をフォローし、指導医の育成にも力を入れている研修体制は全国でもトップレベル。長崎県での研修は、きっと皆さんの力を最大限に伸ばしてくれるでしょう。



長崎の臨床研修病院の見学を検討している方、ぜひ新・鳴滝塾 事務局へご相談を!!

ナガサキ 新・鳴滝塾 NAGASAKI 17 HOSPITAL

長崎県医師臨床研修協議会【新・鳴滝塾】事務局

E-mail: info@narutaki-jyuku.jp TEL: 095-865-8351